

資料提供	
日時	令和元年11月20日
担当者	鳥取県立青谷高等学校 教頭 山本 美知明
校長名	小川 勝
電話	0857-85-0511
FAX	0857-85-0512

青谷高校生徒 「山陰海岸ジオパーク中高生政策提案・ 実践コンテスト」にて、最優秀賞を受賞

- コンテスト（二次審査）開催期日
令和元年11月17日（日） 9：30～11：30
- コンテスト（二次審査）開催場所
山陰海岸ジオパーク館（兵庫県美方郡新温泉町芦屋水尻）
- 参加生徒
青谷高校3年次生 2人
因州和紙研究グループ代表（濱田瑠菜・相見秀仁）
- 発表内容
3年次科目「課題探究」において、「因州和紙研究」グループが取り組んだ内容を発表。
 - 「青谷の魅力」を発信する取組みの一つとして、観光列車「天地」の乗客を歓迎するため青谷駅にインスタ映えする壁画を作成し、鳥取県観光戦略課及びJR西日本の協力を得て、青谷駅に設置。（なお、壁画のデザインについては、地域のイラストレーターからアドバイスを、また、壁画の制作については、和紙のちぎり絵作家からアドバイスをいただく。）
 - 10月29日（火）の「あおこうまるしえ」（課題探究実践発表会）で、壁画の展示並びに、和紙の普及活動として、ちぎり絵のワークショップを実施。
 - 観光客の方に青谷の町を楽しんでもらえるように、歴史ある家々の格子にちぎり絵を展示することで、青谷の街並みと和紙の魅力を伝えること。また青谷駅前のバス待合室や青谷町内の名所にちぎり絵の壁画を展示し、SNSで青谷の魅力を広めてもらうことの二点を提言。
- 選考について
 - 書類による1次審査が実施（応募締め切り～令和元年9月27日）。
 - 書類審査で選考された3校が、2次審査において発表し、選考される。
 - 青谷高校は、最優秀賞を受賞。
（他の発表校は、鳥取県立鳥取西高等学校、兵庫県立豊岡総合高等学校）
- コンテスト開催の主催者
山陰ジオパーク推進協議会